

シンポジウム開催案内

「金属材料解析の最近の進歩、 課題そして今後の研究展望」

◆開催日：平成31年2月15日（金）－16日（土）

◆場所：宮城県仙台市 岩松旅館（宮城県仙台市青葉区作並温泉元湯）

<http://www.iwamatu-ryokan.com/index.html>

◆主催：日本鉄鋼協会

材料の組織と特性部会「鉄鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析」研究会

評価・分析・解析部会「多結晶材料の異方性の評価と予測技術」F

評価・分析・解析部会「鉄鋼関連材料の化学状態分析の新しい展開」F

評価・分析・解析部会「オンサイトおよびオンライン分析に役立つ分析技術」F

評価・分析・解析部会「材料中の微量元素の役割の評価」自主F

評価・分析・解析部会「金属組織のマルチスケール応力・ひずみ評価研究」自主F

◆プログラム（敬称略）

2月15日（金）

13：15 開会挨拶（茨城大 佐藤成男）

< 座長：東北大多元研 篠田弘造 >

13：20 **太田弘道（茨城大）**

“ケイ酸塩融体の実測に基づく熱伝導率の現状”

13：45 **西剛史（茨城大）**

“るつぼ回転粘度計を用いた金属融体の粘度測定”

14：10 **打越雅仁（東北大多元研）**

“塩酸溶媒中の遷移金属クロロ錯体の分布と構造”

14：30 **国村伸祐, 梅田裕貴（東京理科大）**

“低温加熱と減圧条件を用いた金ナノ粒子作製法と表面増強ラマン散乱への応用可能性の検討”

14：50 *Coffee break*

< 座長：茨城大理工 佐藤成男 >

15：00 **富田俊郎（茨城県）**

“鋼のバリエーション選択則”

15：40 **松尾卓、石田喬一、今福宗行（東京都市大）**

“微細粒オーステナイト系ステンレス鋼の加工誘起マルテンサイト変態に及ぼす結晶粒径・集合組織の影響”

16：00 **塙健太、佐藤成男、小貫祐介（茨城大）、鈴木茂（東北大多元研）**

“鉄系形状記憶合金の形状回復に作用する相変態と転位増殖過程”

16：20 **小貫祐介（茨城大）**

“ α -Fe 基合金の高温変形における集合組織形成”

16：50 休憩

< 座 長：東京都市大学 熊谷 正芳 >

21：00 **田中俊一郎(東北大学マイクロシステム融合研究開発センター)**

“残留応力測定における引張標準試験片の必要性”

21：30 **今宿晋(東北大金研)**

“ルミネッセンス現象を利用した free-CaO の検出”

22：00 **鈴木茂(東北大多元研)**

“鉄合金の逆磁歪特性と組織の関連性”

22：30 **今福宗行、藤田雅紀、池内岳仁(東京都市大)**

“磁歪のパラダイムシフト”

23：00 **今福宗行(東京都市大)**

“現代日本の材料研究抗争事例に学ぶ教訓”

2月16日(土)

8：30

総合討論「今後のフォーラム活動について」

9：30

閉会挨拶(東北大学多元物質科学研究所 鈴木 茂)

【連絡先】

佐藤成男(茨城大) E-mail: shigeo.sato.ar@vc.ibaraki.ac.jp

小貫祐介(東北大) E-mail: yusuke.onuki.0@vc.ibaraki.ac.jp

今宿晋(東北大) E-mail: susumu.imashuku@imr.tohoku.ac.jp

国村伸祐(東京理科大学) E-mail: kunimura@ci.kagu.tus.ac.jp

打越雅仁(東北大) E-mail: hpm@tagen.tohoku.ac.jp

熊谷正芳(東京都市大) E-mail: mkumagai@tcu.ac.jp